

# 観音山



平尾小学校だより

第13号

令和6年12月23日

## 自分ならどうするのか

12月6日（金）に山口力先生をお迎えして、3年生以上を対象に人権講演会を行いました。山口先生には、もう何年も続けて平尾小学校でお話をさせていただいており、山口先生のお話を楽しみにしている子も大勢います。「これは本当にあった話なんだけど・・・」と、子どもたちにとって身近なできごとを例に、「みんなは、どう思う？」「みんななら、どうする？」と問いかけられ、子どもたちそれぞれが一生懸命に考えました。講演会のあとは、職員対象の研修会も行っていました。

はじめの話を聞いたら、人によって思っていることがちがうんだなと思いました。「怒り」という字を水に書いて消えたら「ありがとう」や「ごめんなさい」という心があるんだなと知って、とてもうれしかったです。人が思っていることや考えていることは人によって違うし、持っている心の引き出しもちがうとわかってうれしかったです。（4年）



今日、わかったことはたくさんあります。一つ目はいじめられてもいいじめ返さないことです。自分がいじめられたからと言って、人をいじめるとどんどんそのくり返しで、ずっと続いてしまうからです。二つ目は、怒りと感謝をそばに置いておくことです。怒りと感謝を別々に置いてしまっているとわがままになってしまったりするので、感謝も忘れずに置いておくことが大切だと教えてもらいました。あとは相談することです。みんなに変に思われるかもと思ってためこんでしまうと、心も体も限界になってしまうので、相談をすることが大切だとわかりました。（5年）

今回の話では、山口力さんがすてきなことをいっぱい言っていました。自分はイライラしたとき、ものにあたってしまうので今回の話をきいて、これからはものに当たるのやめようと思いました。Aさんの話も、Eさんがはぶいたのにもかかわらず、Aさんが手をさしのべてあげて仲良しになったのは、いいと思いました。（6年）

## 交通安全教室

12月20日（金）に3～6年生を対象にPTA主催による交通安全教室が開かれました。冬休みに入ると、自転車に乗ったり、遊びに出かけたりする機会が増えます。この時期に子どもたちの安全意識を高め、事故を防ごうと



PTAの方が計画し、運営してくださいました。豊川警察署の方を講師としてお招きし、お話を聞いたり、DVDを観たりしたあとで、クイズ形式で楽しく交通ルールを学ぶことができました。大切な命を守り、被害者にも加害者にもならないために、今日学んだことを意識して、冬休みをすごしていきましょう。



# 最後まで走り切ったマラソン大会

12月12日(木)に「マラソン大会」を実施いたしました。11月18日から、2限終了後の休み時間を使って、かけあし運動を行ってきました。寒さや苦しさには負けずに取り組み、ペースを考えたり、走り方を工夫して練習している姿が見られました。大会は、記録を測定し、順位を競う「記録の部」と完走をめざす「ジョギングの部」を各自の目標にあわせて選択し、取り組みました。お忙しい中、監察ボランティアに保護者の皆様、地域の皆様にご協力をいただきました。子どもたちは、その応援があったからこそ力を出し切ることができました。また、ご家庭では体調管理に気を配り、励ましていただきました。ご支援、ご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

みちのとちゅうで、さかとかくだりとかがあつてたいへんだったけど、2いでよかったです。はしっているさいちゅうは、ころばないかしぱいでした。らいねんは1いになれるようにがんばります。(1年)

しそうは3いだったけど、さいしょからかつ気いっぱいで、はしりました。ペースをおとさずにずっと1いのまま行きました。2いに3びょうくらいさをつけました。うれしくて、なきそうなくらいでした。毎日、大池のまわり680mをれんしゅうしたかいがありました。(2年)



マラソン大会は、すごくがんばったと思います。すごくたくさんの人たちがおうえんしてくれて、うれしかったです。たくさんのおうえんでがんばろうと思って、がんばれました。さかはきつかったけど、自分の前の時のタイムをぬかそうと、さいごは自分の力を出し切ったから、前の時のタイムをぬかせたと思います。おうえんされると、がんばろうという気持ちになれます。帰ったら、ママに「がんばったよ」と言いたいです。(3年)

マラソン大会がとてもきつかったです。試走より順位が落ちてしまいました。でも、最後までちゃんと走り切れたのでよかったと思ったし、みんなが「がんばれ」とおうえんしてくれて、うれしかったです。運動委員の仕事もちゃんとできてよかったです。来年もがんばりたいと思いました。(5年)



早いもので令和6年もまもなく終わりを迎えます。毎年、季節は同じようにめぐってきますが、同じ1年はありません。どの1年も子どもたちにとってかけがえのない1年です。毎日の生活は楽しいことばかりとは、なかなかいきません。しかし、苦しいことや悲しいことがあってもそこから学ぶこともありますし、それらがあるからこそ「楽しさ」を感じることもできます。そして、大変なことを乗り越えることが、成長につながります。今年もそんな子どもたちの姿をたくさん見ることができました。

明日からは冬休みです。クリスマスにお正月…。ふだん会わない人に会ったり、いろいろなことを経験できたりするときです。2週間のお休みですが、始業式の日には元気な顔に会えることを楽しみにしています。今年もありがとうございました。よい年をおむかえください。